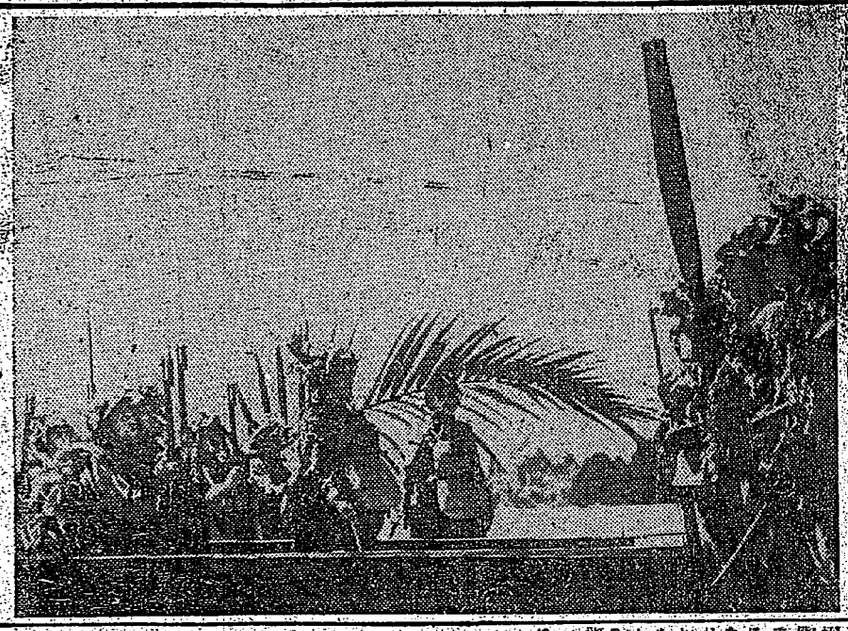
臺灣日日新報　昭和十九年三月七日（金曜日）　第一万五千八百二十二號　圖（一）



軍旗に捧銃　航空母艦○○にて　【寫眞特報同盟】

臺灣昌新報

本日四頁　作興口座人行振替臺北一番　創刊明治三十一年　臺灣日日新報　（第二號）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

議會廿二日再開

衆院二日間に亙り本會議

坪上大使、ビブン首相と懇談

【ワシントン十五日同盟】坪上大使は去る十二日ビブン首相の招請により同首相官邸に赴き、ビブン首相との間に一時間に亙る懇談を遂げた

敵施設に大火災

十七師一萬の退路遮斷

笑止・敵互に同士討

我神兵敵の重圍を破る

敵側宣傳も悲觀的

構築中の敵陣破壞

六勇士が赫々たる戰果

雄大なる作戰構想

西阿軍も殲滅の運命へ

海軍航空本部總務部長に

多田中將補さる

海軍航空本部總務部長　多田武雄

刻々我に有利

緬印國境戰局の全貌

敵首腦の葛藤

米在支空軍增強に焦慮

ビルマ反攻挫折に

在支米空軍蠢動

出鼻碎くわが先制攻撃

英兵の非人道振り

世界制覇へ米の魂膽

國民運動連絡本部委員決定

貴院で財政金融調査會特設

アラビヤ海で我潛水艦活躍

英在支空軍の增強

米空軍の新基地

米軍の新作戰

米軍の新基地

米軍の新作戰

米軍の新基地

米軍の新作戰

米

社說

英本國の脆弱性を衝く

英國の脆弱性は素より自明無く、唯米國からの脆弱、薄弱の發露と爲つて居るのみであるが、その他は先づ自明無きである。而してその自明無きは、カナダ、濠洲、新西蘭の如く英國の地にあるのみならず、統治的には英本國の一部と見られる點も亦自治領であり、然もそれ、前大戰に於ても今次大戰に於ても、擧正中立を維持し得て居らるるが、それは地理的に見るならば、恰も我が北滿道、九州、四國等の如きものが各自治領を有し、且つ獨立の政府を以て

決戰非常措置に即應する文政諸施策

學徒軍事教育強化

中等學校以上の勤勞動員等

全會島議で教育協議課長す

完勝期す思想戰

島都で情報宣傳事務講習會

同生共死の熱誠溢る

厦門の卅一機獻納式

青少年男子に米增配

廿一日から島都で實施

業務用米は三割の減配

藝能に培ふ不抜の鬪魂

皇奉・臺灣藝能奉公團を創設

職場は君達を待つ

脂粉追放・征かう生産戰線

訓練に鄕軍の協力

佐々木委員 體育錬成を强調

女性は強つ ⑦

職場は君達を待つ

脂粉追放・征かう生産戰線

藝能に培ふ不抜の鬪魂

皇奉・臺灣藝能奉公團を創設

訓練に鄕軍の協力

佐々木委員 體育錬成を强調

同生共死の熱誠溢る

厦門の卅一機獻納式

完勝期す思想戰

島都で情報宣傳事務講習會

青少年男子に米增配

廿一日から島都で實施

業務用米は三割の減配

學徒軍事教育強化

中等學校以上の勤勞動員等

決戰非常措置に即應する文政諸施策

事務所移轉公告

今般本營團ノ事務所ヲ左記ニ移轉仕候

記

移轉先　臺北市表町二丁目五番地（元牡丹會館）

電話（八、三四二番總務部經理課）（六、八五五番總務部）（八、八五六番業務部）

臺灣食糧營團

專門部・速成科　女學部・速成科　實踐學校

財團法人　吉見技藝學園

臺北市榮町一丁目八番地（電話六、八七七番）

臺灣自動車整備配給株式會社

謹告

拜啓時下益々御隆昌之段奉慶賀候陳者今般當局の御指示に依り臺灣國產自動車株式會社並に臺灣日產自動車株式會社は合併の上社名を臺灣自動車整備配給株式會社と改め諸般の手續を了し候條御今新社名を以て營業仕候

當社は臺灣に於ける自動車及同部分品の圓滑なる配給と自動車整備能力の强化を企圖するものに有之候間何卒格別の御高庇を以て當社の使命遂成に御協力被下御指導御鞭撻賜度奉懇願候右乍略儀以紙上御挨拶申上候

昭和十九年三月

臺灣自動車整備配給株式會社

社長　守衛を求む

年齢五十歳以上の男子履歷書携帶來園せられたし

臺北市表町二丁目八番地

臺灣住宅營團

臺灣商工會議所

謹告

臺灣商工會議所主事正六位勳六等花香伯貢儀豫而病氣加療中の處三月十六日午後一時三十分逝去致候間生前の御厚誼を深謝し此段謹告仕候

追而五月七日午後一時より自宅にて葬儀執行候間此段申添候

昭和十九年三月十七日

臺北市大正町二丁目四八番地

喪主　花香秀一

親族代表　柴村達治

友人代表　賀來佐賀太郎

臺灣拓殖株式會社

謹告

拜啓時下愈々御清祥の段奉慶賀候陳者今般當局の御指示に依り臺灣國產自動車株式會社並に臺灣日產自動車株式會社は合併の上社名を臺灣自動車整備配給株式會社と改め諸般の手續を了し候條御今新社名を以て營業仕候

當社は臺灣に於ける自動車及同部分品の圓滑なる配給と自動車整備能力の强化を企圖するものに有之候間何卒格別の御高庇を以て當社の使命遂成に御協力被下御指導御鞭撻賜度奉懇願候右乍略儀以紙上御挨拶申上候

昭和十九年三月

臺灣自動車整備配給株式會社

社長　守衛を求む

年齢五十歳以上の男子履歷書携帶來園せられたし

臺北市表町二丁目八番地

臺灣住宅營團

臺灣拓殖株式會社

謹告

拜啓時下愈々御隆昌之段奉慶賀候陳者今般當局の御指示に依り臺灣國產自動車株式會社並に臺灣日產自動車株式會社は合併の上社名を臺灣自動車整備配給株式會社と改め諸般の手續を了し候條御今新社名を以て營業仕候

當社は臺灣に於ける自動車及同部分品の圓滑なる配給と自動車整備能力の强化を企圖するものに有之候間何卒格別の御高庇を以て當社の使命遂成に御協力被下御指導御鞭撻賜度奉懇願候右乍略儀以紙上御挨拶申上候

昭和十九年三月

臺灣自動車整備配給株式會社

社長　守衛を求む

年齢五十歳以上の男子履歷書携帶來園せられたし

臺北市表町二丁目八番地

臺灣住宅營團

赤誠献金十二萬餘圓

二月以来　高雄海軍經理部扱

幼兒にも國語を

行啓記念日に実現期待

増産戰水田十一町

青年團員の手で開墾

結核の靈藥増産

飛ぶぞ・土庫街號

来る海軍記念日に献納

徹してゐる決戰生活

軍艦行進曲

支那出兵記念碑

軍艦行進曲

古ヤスリの更生

大學堂メガネ店

金光堂メガネ店

東京堂藥局

大手練業株式會社

享樂の軍用犬（一）